

平成 14 年 11 月 11 日

各 位

栃木県小山市城山町 2 丁目 9 番 19 号  
 ハイビック株式会社  
 代表取締役社長 高井勝利  
 (登録銘柄 コード番号 7845)  
 問い合わせ先  
 取締役経営企画部長 木村敏行  
 電話 0285-25-4785

平成 15 年 3 月期中間(連結・単独)及び通期(連結)の業績予想の修正  
 並びに期末配当予想の修正(増配)について

平成 15 年 3 月期(平成 14 年 4 月 1 日～平成 15 年 3 月 31 日)の業績予想及び配当予想について、平成 14 年 5 月 15 日付当社「平成 14 年 3 月期決算短信(連結)」及び同日付当社「平成 14 年 3 月期個別財務諸表の概要」にて発表いたしました予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 15 年 3 月期 連結業績予想の修正等

(1) 中間期(平成 14 年 4 月 1 日～平成 14 年 9 月 30 日)

(単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	中 間 純 利 益
前 回 予 想 ( A )	7,066	314	183
今 回 修 正 ( B )	7,500	590	365
増 減 額 ( B - A )	433	275	182
増 減 率	6.1%	87.5%	99.3%
ご参考: 前期実績 (平成 13 年 9 月中間期)	6,085	481	300
ご参考: 前期増減率 (平成 13 年 9 月中間期比)	23.2%	22.5%	21.7%

(2) 修正理由

売上高につきましては、前期中に子会社ハイビック住宅資材株式会社におきまして、埼玉、千葉に販売拠点を新規開設、平成 14 年 3 月には神奈川に拠点を置く富士産業株式会社を買収する等、プレカット製品の需要の高い首都圏における営業活動を先行して強化、また、平成 14 年 7 月には埼玉県大里町において子会社ハイビックテクノロジー株式会社の新プレカット工場が稼働、既存の那須工場と合わせ 2 工場による生産を開始し、販売、生産の両面で体制を強化、主力のプレカット製品売上高が大幅増加となる見込みであります。さらに直需木材市場につきましては、業界内の従来からの慣習を見直し構築した仕組みが支持を得て、平成 14 年 7 月、埼玉県大里町にプレカット工場、物流センターと同敷地内に 2 号店「大里木材市場」を新規開設、登録会員数も大幅に増加し、事業規模を拡大いたしました。以上を主な要因とし、売上高は過

去最高の7,500百万円となる見込みであります。

利益面につきましては、売上高の増加の他、主力のプレカット製品の販売量増加による生産性の向上と製造経費及びグループ全社における販売費及び一般管理費の見直しにより、経常利益は590百万円、中間純利益は365百万円と、売上高と同様、経常利益、中間純利益ともに過去最高となる見込みであります。

(3) 通期(平成14年4月1日～平成15年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	15,780	1,007	542
今回修正(B)	15,907	1,139	624
増減額(B-A)	127	131	81
増減率	0.8%	13.1%	15.1%
ご参考:前期実績 (平成14年3月期)	12,307	865	446
ご参考:前期増減率 (平成14年3月期比)	29.2%	31.7%	40.0%

(4) 修正理由

通期につきましては、プレカット製品の価格競争等、企業間競争はますます激化するものと予想され、引き続き当社を取り巻く経営環境は厳しいものと思われます。しかしながら、当社におきましては、中間期の修正理由にも記載のとおり、新規生産販売拠点の好調な滑り出しと主要な需要地である首都圏でのシェア拡大のための体制強化により、売上高15,907百万円、経常利益1,139百万円、当期純利益624百万円と過去最高売上、最高利益を見込んでおります。

2. 平成15年3月期 単独業績予想の修正等

(1) 中間期(平成14年4月1日～平成14年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回予想(A)	6,009	535	411
今回修正(B)	6,862	542	488
増減額(B-A)	852	6	77
増減率	14.2%	1.2%	18.7%
ご参考:前期実績 (平成13年9月中間期)	5,173	386	371
ご参考:前期増減率 (平成13年9月中間期比)	32.7%	40.2%	31.6%

( 2 ) 修正理由

売上高につきましては、プレカット製品を製造、グループ会社へ供給する子会社ハイビックテクノロジー株式会社での生産量が前回予想を上回ることにより、同社への商品売上高が、また、平成 14 年 7 月に新規開設した、大里木材市場の予想を上回る売上増加により、直需木材市場を運営する子会社ハイビック市売株式会社への商品売上高が前回予想を上回ることによることを主な要因とし、売上高は 6,862 百万円となる見込みであります。尚、通期の業績予想につきましては、当初発表（売上高 12,514 百万円、経常利益 737 百万円、当期純利益 518 百万円）のとおり変更はありません。

3 . 期末配当予想の修正（増配）

( 1 ) 平成 15 年 3 月期（平成 14 年 4 月 1 日～平成 15 年 3 月 31 日）配当予想

	1 株当たり 期末配当金	内 訳
前 回 予 想 ( A )	15 円 00 銭	普通配当：15 円 00 銭
今 回 修 正 ( B )	25 円 00 銭	普通配当：25 円 00 銭
増 減 額 ( B - A )	10 円 00 銭	
ご 参 考：前 期 実 績 ( 平 成 14 年 3 月 期 )	15 円 00 銭	普通配当：10 円 00 銭、上場記念配当：5 円 00 銭

( 2 ) 修正（増配）理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要政策の一つとして位置づけており、株主資本の充実と収益力の一層の強化により企業価値を高めるとともに、業績に裏付けられる適正な利益配分に積極的に取り組むことを方針としております。

この度、配当性向の目標を具体的に 20%と定め、段階的に目標に向け高めていくこととし、平成 15 年 3 月期の期末配当予想につきましては、1 株当たり予想連結当期純利益 167 円 04 銭をふまえ、1 株当たり期末配当金 15 円 00 銭を 25 円 00 銭に修正（増配）させていただきます。

これにより、通期の配当金は 1 株当たり 25 円 00 銭の予想となります。

以 上